

「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第 3 回）

次 第

令和 7 年 7 月 11 日 16:00～
堺市役所本館地下 1 階 大会議室

1 開会

- 堺市長 挨拶
- 堺商工会議所会頭 挨拶

2 議事

- 万博開幕後の取組の進捗及び今後の取組について
- 未来につながる万博でのチャレンジ
- 意見交換

3 その他連絡事項

4 閉会

<配付資料>

- ▶ 次第
- ▶ 参加者一覧
- ▶ 配席表
- ▶ 資料「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第 3 回）

（終了後、市長及び堺商工会議所会頭による囲み取材）

「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第3回） 参加者一覧

所属		氏 名
堺商工会議所 会頭		葛村 和正
公益社団法人堺観光コンベンション協会 会長		菊地 敏則
堺商工会議所 専務理事		澤田 佳知
公益社団法人堺観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長		丹下 嗣朗
株式会社さかい新事業創造センター 代表取締役専務		西本 秀司
公益財団法人堺市産業振興センター 副理事長		奈良 和典
堺市	市長	永藤 英機
	副市長	佐小 元士
	市長公室長	辻 敏之
	市長公室 政策企画部長	丸澤 廣芳
	市長公室 政策企画部 部理事	島田 記子
	市長公室 政策企画部 部理事	花家 薫
	市長公室 広報戦略部長	河盛 俊生
	文化観光局長	山寄 久樹
	文化観光局 観光部長	北口 崇
	文化観光局 文化国際部長	多田 裕美
	文化観光局 歴史遺産活用部長	上田 一也
	産業振興局長	上西 浩
	建築都市局長	休場 理夫
	建築都市局 都市整備部長	根兵 直樹
	建設局長	豊川 清雄
	建設局 サイクルシティ推進部長	北野 敏広
	教育次長	櫻田 浩樹
	教育委員会事務局 総務部長	北野 雅史
	教育委員会事務局 学校教育部長	渡邊 耕太

※陪席者は記載を省略

大会議室

「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第3回）

配席表

入		堺観光コンベンション協会 会長 菊地 敏則		堺商工会議所 会頭 葛村 和正		堺市長 永藤 英機		堺市副市長 佐小 元士	
堺商工会議所	堺商工会議所 専務理事 澤田 佳知						文化観光局長 山崎 久樹		観光部
(公社) 堺観光コンベンション協会	堺観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長 丹下 嗣朗						観光部長 北口 崇		観光推進課
(株) さかい新事業創造センター	さかい新事業創造センター 代表取締役専務 西本 秀司						文化国際部長 多田 裕美		文化課
(公財) 堺市産業振興センター	堺市産業振興センター 副理事長 奈良 和典						歴史遺産活用部長 上田 一也		国際課
							産業振興局長 上西 浩		世界遺産課
政策企画部	市長公室長 辻 敏之						産業振興局長 上西 浩		地域産業課
政策企画部							建築都市局長 休場 理夫		中百舌鳥イノベーション創出拠点担当
政策企画部	政策企画部長 丸澤 廣芳						都市整備部長 根兵 直樹		ベイエリア推進担当
政策企画部	政策企画部 部理事 花家 薫						建設局長 豊川 清雄		自転車企画推進課
政策企画部									
政策企画部	政策企画部 部理事 島田 記子						サイクルシティ推進部長 北野 敏広		自転車環境整備課
政策企画部									
広報課	広報戦略部長 河盛 俊生						教育次長 櫻田 浩樹		教育政策課
政策企画部									
政策企画部							教委総務部長 北野 雅史		教育課程課
政策企画部							学校教育部長 渡邉 耕太		

報道機関関係者

MIRAI SAKAI EXPO

令和7年7月

「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第3回）

推進会議（第3回）開催の目的

大阪・関西万博開幕から約3か月が経過し、折り返しを迎えるこのタイミングを捉え、開幕後の取組の進捗状況や効果を確認し、今後の取組について協議する。

1 万博開幕後の取組の進捗及び今後の取組について

- 万博会場での催事による魅力発信
- 誘客による市内消費の活性化
- 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

2 未来につながる万博でのチャレンジ

- 公式参加国との連携
- シグネチャーパビリオンとの連携
- 万博レガシーの継承

1 万博開幕後の取組の進捗及び今後の取組について

- 万博会場での催事による魅力発信
- 誘客による市内消費の活性化
- 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

2 未来につながる万博でのチャレンジ

- 公式参加国との連携
- シグネチャーパビリオンとの連携
- 万博レガシーの継承

万博会場での催事による魅力発信

■ 実施状況

堺市主催催事① 5月10日～13日 ポップアップステージ南



三千家による茶の湯の実演



呈茶体験



三味線演奏と体験



堺親善アーティスト稲本渡氏の演奏

堺市主催催事② 5月10日～13日 ギャラリーEAST



竹で編まれた茶室「竹空庵」



自然の草花で彩られた茶室「花逢庵」



大仙公園日本庭園の坪庭

府内市町村との連携催事①

EXPOメッセ



マイクラフトでの古墳体験 5月9日～11日



和菓子の実演販売 5月10日・11日

府内市町村との連携催事②

EXPOアリーナ



毛穴町のだんじり 5月9日



新在家濱のふとん太鼓 5月10日

万博会場での催事による魅力発信

■ 万博会場催事（春期）の結果を踏まえた今後の展開

万博会場での堺の催事への来場者数

約18,000人

SNS投稿キャンペーン参加者

4,500人超

メディア等での催事関連記事の掲載件数

100件超

※堺主催イベントの実施実績を記載

- ▶ 催事来場者に堺を訪れていただけるような仕掛けとして、堺市内で利用できるデジタルクーポン「SAKAI TICKET」が抽選で当たる取組のほか、ボランティアガイドや出演者等による堺観光案内を実施した。
- ▶ 催事来場者からは、市内観光施設や堺へのアクセスの問い合わせのほか、催事で取り組んだ竹空庵等でのアート茶会の継続開催を希望する声を多数頂いた。
- ▶ メディアへの掲載や催事来場者のSNS投稿により、催事来場者以外にも広く堺の魅力を発信できた。
- ▶ 万博会場での催事により、**観光地としての堺の認知、興味・関心を高めることができた。**また、**万博会場で新たなチャレンジに継続して取り組む必要があると認識した。**

夏・秋期の万博会場催事においても新たなチャレンジを含む魅力発信をめざす
堺への来訪につなげるため、市内誘客の取組を加速させる必要がある

万博会場での催事による魅力発信

■ 堺市主催催事（夏期）

Craftsmanship Journey

万博の楽市楽座、堺と出会う一期一会

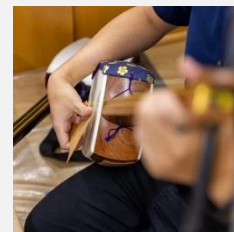
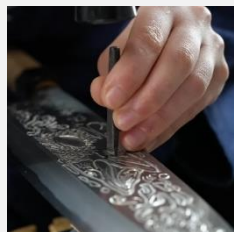
事前予約不要
無料（販売を除く）



日時：7/28（月）10:00～20:00
場所：大阪ヘルスケアパビリオンリボーステージ

多様な伝統文化やその職人と出会う
一期一会の交流と体験の場を提供

- 1 伝統文化の参加型ステージや音楽等とのコラボレーション
- 2 9m超の巨大な堺五月鯉幟の展示や伝統文化の実演・ワークショップ
- 3 ヨルダンとの交流や堺ゆかりのアーティストによるパフォーマンス



万博会場での催事による魅力発信

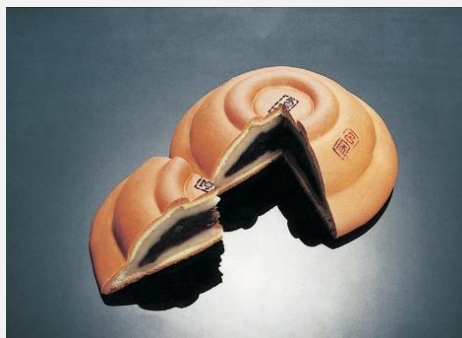
■ 府内市町村との連携催事（夏期）

大阪ウィーク「地域の魅力発見ツアー～大阪43市町村の見どころ～」 EXPOメッセ

sakai kitchen〈堺キッチン〉認定商品の展示
7月28日（月）～30日（水）



和菓子の実演販売
7月28日（月）



丸市菓子舗の和菓子「斗々屋茶碗」

堺商工会議所と連携した
さかいオープンファクトリーイベントの実施
7月28日（月）・29日（火）



大阪ウィーク「大阪の祭！～EXPO2025 真夏の陣～」 EXPOアリーナ

堺の高校生等が万博会場でパフォーマンスを実施 7月27日（日）



堺チアリーディングクラブ（チアリーディング）



大阪府立登美丘高等学校（ダンス）



利晶学園大阪立命館高等学校（ダンス）

誘客による市内消費の活性化

■ 開幕後の主な取組

市内での優良なコンテンツの創出・磨き上げ

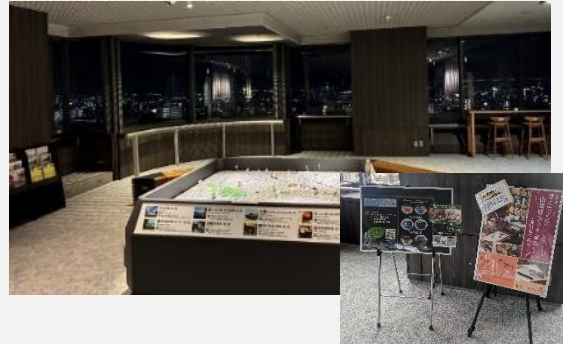


誘客を見据えた企画展の開催



堺旧港での
「乙姫の休日。」開催

市内の周遊促進

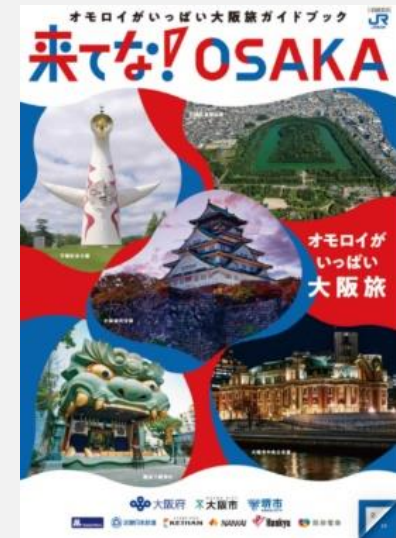


リニューアルしたMI-TEさかいでの堺観光PR



万博来場者の市内誘客、周遊の促進
(SAKAI TICKET、万博チケット提示特典)

効果的なプロモーションの展開



大阪デスティネーションキャンペーン



堺観光ガイド 万博特設サイト

誘客による市内消費の活性化

■ モニタリングデータを踏まえた今後の展開

- ▶ 万博会場にも訪れている市外からの来訪者は、来訪者全体のうち、大仙公園エリアでは29%、環濠エリアでは6%であり、また、万博会場や万博会場アクセス拠点のPRがきっかけで堺を来訪された方は、約30%であることから、**万博来場者の堺誘客が一定認められる。**
- ▶ 誘客の指標では、**大仙公園エリア来訪者数とHP「堺観光ガイド」ユニークユーザー数（閲覧者数）は、前年同期比より増加**しているものの、目標達成のために**より一層の取組強化が必要**である。
- ▶ 環濠エリアは、前年同期比でほぼ横ばいであり、**来訪者増の取組が急務**である。

※誘客の指標及びモニタリングデータはP.20～21の参考資料参照



**堺への誘客を念頭に置いたコンテンツの創出、
「観光目的地」となるための効果的なプロモーションを実施**

誘客による市内消費の活性化

■ 万博会場での堺の魅力発信と市内での誘客コンテンツの創出

夏期（7月～8月）



SUMO EXPO 2025 出展



仁徳天皇陵古墳から初めて出土した副葬品を初公開する企画展

▼堺大魚夜市



◀（仮）堺ひんやりスイーツ特集
（画像はイメージ）

▶日本庭園 夜間ライトアップ



テーマや時機を捉えた堺観光プロモーション

秋期（9月～10月）



万博会場での堺PR



堺まつりの開催



茶室「伸庵」での
インスタレーション展示



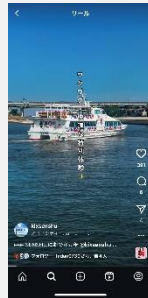
気球の運行と
気球を活用した堺観光の活性化

誘客による市内消費の活性化

■ 堺旧港海上交通の利用促進に向けて

様々な媒体を活用した広報周知

- ▶ 「堺旧港海上交通」のチラシ作成、配布
市施設、周辺ホテル、商店街等約50か所への配架
- ▶ SNS発信（夜景、海からの風景PR）
市公式SNS、
KIX泉州ツーリズムビューローのSNS



KIXのInstagram

- ▶ 御船印の作成・配布
堺駅観光案内所、さかい利晶の杜に設置
- ▶ 更なるPR強化（運航事業者）
さくらサーカスなど周辺施設、イベントとの連携強化等



堺市と運航事業者共同作成チラシ



御船印

- ▶ 広報紙、会報誌、メールマガジン等への掲載
広報さかい、泉州8市4町の広報紙等
堺商工会議所会報誌、産業振興センターメールマガジン、
PRワイヤー

利用ニーズへの対応

- ▶ 夢洲北岸浮棧橋利用時間の延長（博覧会協会）
9時～21時 ➡ 9時～**22時に延長**
- ▶ 堺旧港浮棧橋利用時間の延長（大阪港湾局と共同）
8時～21時 ➡ 8時～**22時30分に延長**
- ▶ 運航ダイヤの変更（運航事業者）
新たに22時夢洲発を追加し、計5便 ➡ 計6便に増便

乗船料金の見直し等さらなる利用促進策

- ▶ 乗船料金値下げ（運航事業者）
乗船料金を最大74%値下げ ※復路のみの利用も可
大人:片道3,800円 ➡ **往路2,800円 復路1,400円**
小人:片道1,900円 ➡ **往路1,000円 復路500円**
- ▶ 乗船券のふるさと納税返礼品の設定

万博の発信力を活用した地域産業の活性化

■ 開幕後の主な取組、モニタリングデータを踏まえた今後の展開



堺の伝統産品の魅力を発信（万博会場）



堺打刃物のデモンストレーション（万博会場）



さかい健康医療ものづくり研究会による成果発表
（万博会場）



万博関連イベントでイノベーションの取組を発信
（万博会場、東京、大阪市内）



万博に参画する事業者のPR
（堺市庁舎）

堺伝匠館等における売上金額（R7年4,5月） **77,000千円** **前年同月比約145%**

主な要因：インバウンド客による購買件数の増加、刃物以外の伝統産品の売上拡大

今後も伝統産業・製造業等、堺の産業の魅力を国内外に発信し、万博開催効果を最大化する

万博の発信力を活用した地域産業の活性化

■ 市内での連動企画・イベント等

- ▶ 堺伝匠館の営業時間を午後6時まで1時間延長し、誘客を促進（～10月末）
- ▶ 堺伝匠館にて特別企画展を実施し、堺産品の消費を促進（～10月末）、インバウンド向け高額商品の販売強化



線香の体験イベント



和菓子作り体験



手すき昆布実演



出張オープンファクトリー

- ▶ ららぽーと堺にて堺商工会議所による出張オープンファクトリーを実施（8月）、商店街等が実施する万博連携イベントの支援（8～9月）、万博参画事業者のパネル展を本庁舎、区役所等で実施（～10月）

■ イノベーション創出に向けた取組等



こども向けイノベーション体験イベントの開催



こども向け起業体験イベントの開催



インパクト創出・共創プログラムの実施

1 万博開幕後の取組の進捗及び今後の取組について

- 万博会場での催事による魅力発信
- 誘客による市内消費の活性化
- 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

2 未来につながる万博でのチャレンジ

- 公式参加国との連携
- シグネチャーパビリオンとの連携
- 万博レガシーの継承

未来につながる万博でのチャレンジ

■ 公式参加国との連携

万博国際交流プログラムの活用

チェコパビリオンとの連携



©Office of the Commissioner General, EXPO 2025

■ 連携実績

- ▶ フェニーチェ堺で「ブルノ国立劇場 母 Mother」の公演を実施
- ▶ チェコパビリオンと連携した公演のPR、堺 アルフォンス・ミュシャ館等におけるチェコパビリオンのPR
- ▶ 在堺チェコ名誉領事館と連携し、市内学校での特別授業を実施



特別授業の様子



「母 Mother」公演実施に伴う展示
(フェニーチェ堺 ガレリア)

■ 今後の取組

- ▶ チェコパビリオン内で開催されるイベントへの参加
- ▶ チェコパビリオンにおける連携事業の実施（調整中）
- ▶ 市内学校での特別授業を実施

ヨルダンパビリオンとの連携

■ 堺五月鯉幟の技術を活用したオリジナルの鯉幟をヨルダンパビリオンで掲揚

- ▶ 4月にパビリオン内でワークショップを実施し、来館者がメッセージを書き込むことでオリジナルの鯉幟を制作
- ▶ 制作した鯉幟はパビリオン正面に掲揚（5月8日～18日）



ワークショップの様子



鯉幟が掲げられたヨルダンパビリオン

■ 大仙茶会へヨルダンパビリオン関係者を招待

- ▶ 5月25日に開催された大仙茶会に、ヨルダンパビリオンのシファ政府代表代行を招待し、呈茶等でおもてなし

■ 今後の取組

- ▶ 制作したオリジナル鯉幟をヨルダン国内や市内で掲揚
- ▶ シファ政府代表代行に講師を依頼し、市内学校での特別授業を実施

未来につながる万博でのチャレンジ

■ 公式参加国との連携

シンガポールパビリオンとの連携



©The Singapore Pavilion, Expo 2025 Osaka

- ▶ シンガポールパビリオン内で堺の伝統文化とコラボレーションしたイベントを実施予定（調整中）

- ▶ シンガポールパビリオンが実施する「サニー折り紙キャンペーン」への周知協力
- ▶ 公式SNSによる本市のPR
- ▶ シンガポール大使館と連携し、市内学校での特別授業を実施



ポルトガルパビリオンとの連携



© AICEP, E.P.E. / 設計: 隈研吾建築都市設計事務所

- ▶ ポルトガルパビリオンにおける本市のPR
- ▶ ポルトガルパビリオンHPや公式SNSによる本市のPR（調整中）
- ▶ 市内施設におけるポルトガルパビリオンのPR

インドパビリオンとの連携



©India Trade Promotion Organization(ITPO)

- ▶ インドパビリオンとの連携事業の実施（調整中）
- ▶ インドパビリオンHPや公式SNSによる本市のPR（調整中）
- ▶ 在大阪・神戸インド総領事館と連携し、市内学校での特別授業を実施

未来につながる万博でのチャレンジ

■ シグネチャーパビリオン「いのちの未来」との連携



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025
石黒浩テーマ事業プロデューサー

堺市内にある大阪大学堺アバタープロジェクト実証拠点から、市民ボランティアが受付CGアバターを遠隔操作し、パビリオン来館者への挨拶や案内等を行う実証プロジェクトを実施

市民ボランティアによる遠隔操作

毎週月・水の10～17時に、応募いただいた市民ボランティアの方が、遠隔操作で来館者に向けての挨拶やパビリオン内での注意事項の説明等を実施



堺サイエンスクラブ生による遠隔操作

6月7日に堺サイエンスクラブ生23人による受付CGアバター遠隔操作体験（ボタン及びマイクによる発話）を実施



堺支援学校生による遠隔操作

6月13日に堺支援学校生徒3人による受付CGアバター遠隔操作体験（ボタン及びマイクによる発話）を実施



未来につながる万博でのチャレンジ

■ シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」との連携



©KURAGE Project & steAm, Inc.



中島さち子テーマ事業プロデューサー

クラゲ館内では堺の伝統文化である茶の湯を軸とした連携を実施し、堺市内ではさかい利晶の杜を「クラゲ館プロジェクトスポット」として位置づけた取組を実施

クラゲ館内での取組

- ①クラゲ館の茶室「悠楽軒」で、市内大学茶道部等の学生ボランティアが中心となり、国内外の要人に呈茶を通しておもてなし
- ②茶席で花入としても使用される花籠を作製するワークショップを実施（5月20日、10月2日の計2回実施）



悠楽軒（©YukiyoDaido）



ワークショップの様子

さかい利晶の杜での取組

- ①クラゲ館で実施する花籠づくりワークショップをさかい利晶の杜でも実施
- ②さかい利晶の杜1階のガラス面に「クラゲプロジェクトシンボル」が描かれたイラストシートを掲出
- ③どなたでも絵本を閲覧できる本棚「クラゲ絵本文庫」を設置



クラゲプロジェクトシンボル



クラゲ絵本文庫

未来につながる万博でのチャレンジ

■ 万博レガシーの継承

万博を契機とした取組により得られた成果やノウハウを活かし、閉幕後も長期に持続させる

- ▶ 万博会場でチャレンジした取組の継続・発展
- ▶ 堺への集客効果の高い取組の継続・発展



- ▶ 公式参加国との交流・共創の継承
- ▶ 大屋根リングをはじめとした万博レガシーの活用



- ▶ 次世代に継承される地域産業の活性化
- ▶ 堺の未来につながるイノベーションの創出



- ▶ 万博を契機としたこどもたちの学びや体験の継続・発展
- ▶ 万博をテーマにしたコンクール等の継続・発展



万博レガシーを継承し、未来に向けて挑戦し続けることで
堺の持続的な成長・発展につなげる

參考資料

(参考) モニタリングデータ

■ 誘客による市内消費の活性化

▶ 誘客の指標

重点エリアへの来訪者数	360万人 (R8.3)
「堺観光ガイド」閲覧者数	150万uu (R8.3)

項目名	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	累計	前年比
大仙公園エリア来訪者数	31,120人	151%	24,634人	116%	23,014人	154%	78,768人	139%
環濠エリア来訪者数	159,745人	103%	159,034人	95%	153,340人	98%	472,119人	98%
「堺観光ガイド」閲覧者数	79,827uu	115%	86,429uu	117%	95,884uu	143%	262,140uu	124%

- 重点エリアへの来訪者は、大仙公園エリアが前年比139%と好調。環濠エリアは98%と横ばい。

▶ 市内の施設来場者数

項目名	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	累計	前年比
ビクターセンター	9,630人	107%	10,317人	112%	8,175人	124%	28,122人	113%
堺市博物館	14,242人	120%	18,872人	135%	13,263人	138%	46,377人	131%
さかい利晶の杜	17,311人	140%	18,171人	90%	18,031人	121%	53,513人	113%
堺伝匠館	12,378人	112%	13,426人	108%	11,107人	102%	36,911人	107%
MI-TEさかい (4/5~)	23,938人	134%	25,808人	122%	24,757人	131%	74,503人	128%

- 累計では全施設で前年を上回る来場者数を記録。

(参考) モニタリングデータ

■ 誘客による市内消費の活性化

▶ 堺市内でのアンケート (n=213)

	4月末時点	5月末時点	6月末時点	累計
SNS	26.8%	29.8%	28.2%	28.3%
大阪・関西万博HP	22.0%	25.6%	25.4%	24.3%
万博会場でのPR	31.7%	23.1%	23.0%	25.9%
旅行雑誌	17.1%	14.0%	16.4%	15.8%
万博アクセス拠点でのPR	2.4%	7.4%	7.0%	5.6%

- 堺観光のきっかけは「SNS」が28.3%で最も高い
- 「万博アクセス拠点でのPR」による堺来訪が4月と比べて増加傾向にある

▶ 事業者へのヒアリング

相手方	令和7年5月時点
宿泊関連A	○宿泊単価は上がっている。 ○インバウンドと日本人が半々くらいの比率。
宿泊関連B	○稼働率は昨年同月より上がっている。宿泊単価も上がっている。 ○インバウンドは増えている。 ○万博目的での宿泊が増えている。
宿泊関連C	○昨年から常に満室の状態が続いている。宿泊単価は上がっている。
宿泊関連D	○万博が始まって、団体予約は取りにくい状況。
宿泊関連E	○万博に行く宿泊客は増加
交通事業者（タクシー）	○利用割合が少ない西ゲートに到着できることはメリットであり、自宅から万博会場までのアクセスとしてタクシー利用が増えている。

(参考) モニタリングデータ

■ 万博の発信力を活用した地域産業の活性化

▶ 施設来館者数等（定量的）

項目名	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比
堺伝匠館来館者数	12,378人	112%	13,426人	108%	11,107人	102%
万博関連クーポン利用者数	88人	-	250人	-	245人	-
伝統産業の魅力等を紹介するHPの閲覧数 (堺伝匠館、堺キッチン、ものづくり体験スポットHP)	30,110	134%	37,770	113%	40,299	133%
イノベーション支援事業延べ参加者数	693人	108%	690人	110%	1,291人	163%

▶ 事業者へのヒアリング結果（定性的）

- ・万博運営参加協賛ブロンズパートナーとなり、会場内ハンドソープを提供した結果、問い合わせが多数あり販路拡大につながっている。
- ・大阪ヘルスケアパビリオン内リボンチャレンジにて多くの来場者に自社の技術や思い描く未来社会を紹介できた。
- ・海外展開を考えているサービスについて、インバウンド来場者の反応、生の声を聞く貴重な実証機会であった。
- ・ものづくり体験ワークショップを実施したことで海外からのオープンファクトリーの申込が増えている。
- ・日頃提供していないメニュー、サービスを万博会場での販売やイベントを実施し、多くの来場者に体験いただいた。自社商品の未来の可能性を感じることができた。
- ・万博出展をきっかけに、「自分たちの仕事が、社会にとって重要である」と再認識することができ、社員の意欲醸成にもつながり、今後の事業活動のレガシーとなっている。
- ・TEAM EXPOパビリオンプログラムに出展し、大手メーカーや府歯科医師会等、新たなビジネスマッチング先の開拓につながった。